



広報



ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 119

平成23年
(2011)

2月1日号

特集

■畳の上の真剣勝負！

1月16日、河西体育センター（石渡1丁目）で「第32回新春子ども会親切カルタ大会」が開催され、市内の小・中学生約100人が参加しました。

大会では、親切カルタ標語が読み上げられると、子どもたちは「はい！」と勢いよく札を取り合っていました。

個人住民税の申告 P. 2

●市 政／旧岩木町・旧相馬村の区域の税率が

統一されます ほか P. 4

●話 題／弘前雪明り、弘前写真館 ほか P. 6

●お知らせ／催し、教室など P. 10

●健 康／ワクチンの接種について ほか P. 17



▶ 申告スケジュール

▶ 相馬地区申告

▽と き 午前9時～午後4時半
▽ところ 相馬庁舎（五所字野沢）第1会議室

2月1日（火）

2月15日（火）

2月16日（水）

2月21日（月）

2月25日（金）

3月15日（火）

▶ 期間前申告

▽と き 土・日曜日、祝日を除く午前8時半～午後5時15分
▽ところ 市役所（上白銀町）2階大会議室

▶ 本庁地区申告

▽と き 土・日曜日を除く午前8時半～午後5時15分
▽ところ 市役所2階大会議室

▶ 岩木地区申告

▽と き 土・日曜日を除く午前9時～午後4時半
▽ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）2階展示室

個人住民税の申告

期限が近づくと込み合いますのでお早めに！ **3月15日まで**

平成23年度の個人住民税（市民税県民税）の申告を2月16日（期間前申告と出張所地区などは2月1日）から受け付けます。締め切りは3月15日です。申告が必要な人は忘れずに手続きをしましょう。

なお、地区別の受付会場や記入方法などの詳しい内容は、広報ひろさき1月15日号と同時配布した「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」に掲載しています。

■問い合わせ先 市民税課市民税第二・第三係（☎40・7025、40・7026）

期間前申告を

受け付け

申告期間中の混雑を緩和し、待ち時間の短縮を図るため、次に当てはまる人については、申告期間前の2月1日から15日まで（土・日曜日、祝日を除く）、市役所（上白銀町）2階大会議室で申告を受け付けします。

平成23年度

申告が必要な人

平成23年1月1日に弘前市に住所があり、平成22年中に収入があった人（税務署に所得税の確定申告をする人などを除く）や、雑損控除・医療費控除などの各種所得控除を受けようとする人、平成22年中の収入がなくても、下図の（表）Aのいずれかに該当する人は申告が必要です。

申告をしないと、税金が適正に計算されないことがあるほか、国民健康保険料の減額

混雑緩和のため

ご協力を

医療費控除を申告する人は、領収書の合計額をあらかじめ計算しておいてくださるようお願いします。なお、医療費控除については、下図でご確認ください。

記入方法の

確認を

認定や、高額療養費支給など、さまざまな行政サービスが行き届かなくなる場合があります。

※所得税の確定申告のうち、

- ①青色申告
- ②株式などの譲渡に係る申告
- ③住宅借入金等特別控除の1年目に係る申告
- ④準確定申告
- ⑤過年度の申告

などについては、市では申告相談を行っているため、ご注意ください。

医療費控除

フローチャート
2

スタート

スタートから矢印に沿って進んでください。詳しい内容は市民税課に問い合わせを。

平成22年中に支払った医療費の合計は10万円以上でしたか？

はい

平成22年中の総所得金額等（※）は200万円以上でしたか？

はい

生命保険金などによる補てん金がありましたか？

はい

支払った医療費の合計から10万円と補てん金を差し引いた額が医療費控除となります

いいえ 平成22年中の総所得金額等（※）は200万円以上でしたか？

いいえ

いいえ 生命保険金などによる補てん金がありましたか？

はい

支払った医療費の合計から「総所得金額等×5%」と補てん金を差し引いた額が医療費控除となります

はい

いいえ

いいえ

いいえ

医療費控除の対象となりません

◎注意1 医療費の合計から10万円と総所得金額等の5%または、10万円と補てん金を差し引いた額がマイナスになった場合、医療費控除の対象外となります。

◎注意2 医療費控除の対象となった金額がそのまま還付されるわけではありません。あくまで所得控除であり、扶養控除や基礎控除などと合計し、所得から差し引いて税額を計算します。

◎注意3 補てんされる見込みがあるときは、実際に補てんされていなくても、見込み額での申告が必要です。見込み額と違っていた場合は後日、修正申告や更正の請求を行います。なお、医療費控除の限度額は200万円です。

◎注意4 インフルエンザの予防接種や人間ドックなど、「治療」を目的とした支出でないものは医療費控除の対象となりません。

※総所得金額等…純損失・雑損失の繰越控除後の金額（総所得金額＋土地建物の譲渡所得＋株式などの譲渡所得等＋先物取引に係る雑所得等の金額＋退職所得＋山林所得）

申告が必要な人

フローチャート
1

スタート

スタートから矢印に沿って進んでください。詳しい内容は市民税課に問い合わせを。

1月1日現在、弘前市に住所がありましたか？

いいえ

いいえ 1月1日現在、弘前市内に事業所・事務所・家屋敷を持っていますか？

はい

いいえ 前年中、収入がありましたか？

いいえ

所得税の確定申告書を税務署に提出しますか？

いいえ

給与収入や年金収入のすべての支払報告書が、支払先から弘前市に提出されていますか？

はい

雑損控除や医療費控除、寄附金控除などを受けますか？

いいえ

市民税県民税の申告が必要です

市民税県民税の申告は必要ありません

（表）A

国民健康保険に入っている人
後期高齢者医療制度に入っている人とその世帯員
国民年金保険料の免除を希望する人とその配偶者・世帯主
昭和22年4月1日以前に生まれた人（介護保険料の算定のため）
介護認定を受けている40歳から64歳までの人
児童扶養手当の受給資格がある人
障害福祉サービスを利用する人
税の証明書が必要な人
市外に住所がある親族に扶養されている人
誰の扶養も受けていない人

※（表）Aに関する問い合わせは各担当課（「平成23年度市民税県民税申告のお知らせ」を参照）へ。

旧岩木町・旧相馬村の区域の 固定資産税・都市計画税・法人市民税

旧岩木町と旧相馬村に所在する固定資産に対する固定資産税と都市計画税、旧岩木町と旧相馬村に事務所などを有する法人に対する法人市民税については、旧弘前市の税率に統一することとしましたが、急激な負担の増加を避けるため、平成 18 年度から 22 年度までの合併後 5 年間は、合併前の税率をそのまま引き継いでいます。
平成 23 年度からは、負担の公平性および財政の健全運営の原則に基づき、旧岩木町と旧相馬村に適用されている税率が、新弘前市の税率に統一されます。

固定資産税

毎年 1 月 1 日現在、市内に所在する土地・家屋・償却資産に対し、その所有者に課税されます。

▽税率
平成 22 年度までは旧市町村ごとの税率で、旧弘前市は 1・6 %、旧岩木町と旧相馬村は 1・4 %ですが、平成 23 年度からは、新弘前市の税率 1・6 %になります。

▽免税点
同一人が市内に所有する土地・家屋・償却資産それぞれの課税標準額が、免税点（土地 30 万円、家屋 20 万円、償却資産 150 万円）に満たない場合は課税されません。

都市計画税

毎年 1 月 1 日現在、市内の市街化区域内に所在する土地・家屋に対し、その所有者に課税されます。

▽税率
税率は 0・2 %です。平成 23 年度からは、旧弘前市の市街化区域と同様に、旧岩木町の市街化区域内（賀田の全域、高屋・駒越・一町田・五代・

八幡の各地区の一部）に所在する土地・家屋に対しても、新弘前市の税率 0・2 %が新たに課税されます。

法人市民税

市内に事務所などを有する法人に課税されるもので、均等割と法人税割からなります。

▽税率
法人税割について、平成 23 年 3 月 31 日までに終了する事業年度までは、旧市町村ごとの税率のままで、旧弘前市は 14・7 %、旧岩木町と旧相馬村は 12・3 %ですが、平成 23 年 4 月 1 日以降に終了する各事業年度においては、新弘前市の税率 14・7 %になります。

■問い合わせ先
○固定資産税・都市計画税について：資産税課（市役所 2 階、資産税係：☎ 40・7028 / 土地係：☎ 40・7028 / 家屋係：☎ 40・7029）
○法人市民税について：市民税課諸係（市役所 2 階、☎ 35・1117）

弘前城公園活用推進検討会議の 委員を募集します

市では、弘前の文化・観光の中心的役割を担っている弘前公園のさらなる活用を図るため、多目的な活用方法などについて、市民を交えて検討する弘前城公園活用推進検討会議を設置します。
今回、この検討会議の市民公募委員を募集しますので、弘前公園の活用について関心のある人は奮ってご応募ください。

番号

▽応募資格 市内に在住する満 20 歳以上の市民（議員、公務員を除く）
※現在、既に市の審議会などの委員になっている人はご遠慮ください。

▽募集人員 5 人以内

▽応募期限 2 月 15 日（必着）

▽委員の任期・会議開催など 任期は 2 年間。会議は年 3 回程度で、平日の日中に開催する予定

※謝礼はありません。

▽応募方法 次の事項を記入した応募用紙を、郵送、持参、または E メールで提出を。

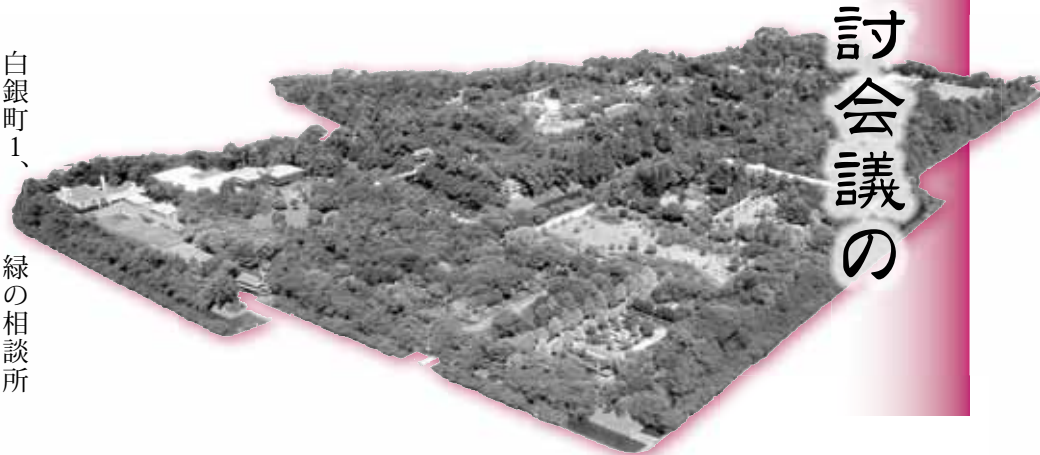
①住所・氏名（ふりがな）・性別・生年月日・職業・電話

②「弘前公園の活用について考えていること」をテーマとした作文（600 字程度）
なお、応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市のホームページに掲載しているほか、公園緑地課（緑の相談所内）で配布しています。

▽選考方法 応募書類の記載事項を審査の上、選考します。

▽発表 3 月上旬に、選考結果を応募者全員に書面で通知するほか、選任された人を市のホームページで発表します。

▽問い合わせ・提出先 公園緑地課（☎ 036・8356、下



白銀町 1、緑の相談所内、☎ 33・8739、ファクス 33・8799、E メール koken03@hi-jp)

※ファクス・Eメールの受け付けは 24 時間、電話の問い合わせ・持参での受け付けは、平日の午前 8 時半～午後 5 時 15 分。

都市計画道路

県と市では、人口減少・高齢社会の進行など、近年の社会情勢に対応した都市計画道路計画とするため、未整備路線を対象とした計画の見直しを進めています。

このたび、廃止する 12 路線のほか、廃止に伴う幅員の変更や車線数の決定などに関する都市計画案を作成しましたので縦覧します。

▽とき 2 月 3 日～ 16 日の午前 8 時半～午後 5 時（土・日曜日、祝日を除く）

▽ところ 青森県県土整備部都市計画課都市計画・景観グループ（青森市長島 1 丁目、県庁東棟 6 階）および市都市計画課計画係（市役所 5 階）

見直し案の縦覧

の窓口

※都市計画案は県のホームページ（<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/tetsuduki.html>）および市のホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/keikaku/toshikei_douro/index.html）でも閲覧できます。

▽意見書の提出 縦覧期間満了日までに都市計画案について意見書を提出することができます。

■問い合わせ・意見書提出先 青森県県土整備部都市計画課都市計画・景観グループ（☎ 青森 017・734・9681）／市都市計画課計画係（☎ 35・1134）

固定資産税・ 都市計画税の計算例

岩木地区の市街化区域内に住む A さんの場合

【課税標準額】

■固定資産税	土地…150 万円（※住宅用地の特例）…①
	家屋…900 万円 …②
■都市計画税	土地…300 万円（※住宅用地の特例）…③
	家屋…900 万円 …④

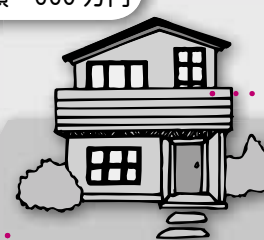
【平成 22 年度まで】

固定資産税…課税標準額（①＋②）× 1・4 %（旧税率）＝ 14 万 7 千円（税額）

【平成 23 年度から】

固定資産税…課税標準額（①＋②）× 1・6 %（新税率）＝ 16 万 8 千円（税額）
都市計画税…課税標準額（③＋④）× 0・2 %（新税率）＝ 2 万 4 千円（税額）
合計＝ 19 万 2 千円（税額）

※住宅用地の特例…宅地のうち、住宅用地（居住用の建物が建っている土地）については、その税負担を軽減するため、特例措置が適用されます。



■土地
宅地…330 ㎡
評価額…660 万円

■家屋
居宅…150 ㎡
評価額…900 万円（築 4 年）

冬のイベント 盛りだくさん!!

■問い合わせ・申込先 弘前観光コンベンション協会（下白銀町、☎ 35・3131）

ゴスペルコンサート

ライトアップされた教会や厳肅な礼拝堂で行われます。冬の澄んだ空気に、オールライツの美しい歌声が響き渡ります。

▽と き ① 2月10日（木）、午後7時～／② 2月11日（金・祝）、午後6時半～／③ 2月12日（土）、午後6時半～

▽ところ ①追手門広場（下白銀町）／②日本キリスト教団弘前教会（元寺町）／③カトリック弘前教会（百石町）

▽入場料 無 料

光の街を楽しむツアー

【冬のライトアップ洋館散策】

寒い雪国の夜、弘前路地裏探偵団と洋館を散策して、心に明かりをともしましょう。

▽期 間 2月28日まで毎日

▽時 間 午後5時半～7時

▽参加料 1,000円

※希望する日の3日前までに予約をしてください（1人での申し込みも可）。

【ビビットナイト】

光輝くイルミネーションや、明治・大正期の文化財のライトアップを、タクシードライバーが案内します。

▽期 間 2月28日まで毎日

▽時 間 午後5時から9時までの1時間

▽参加料 1人2,000円

※希望する日の前日までに予約をしてください（2人から申し込み可）。

そのほか冬の

モニターツアー満載!!

- 鬼神社裸参りツアー（2月3日）
- 猿賀神社・七日堂祭ツアー（2月9日）
- アメッコ市ツアー（2月12日）
- 沢田ろうそくまつりツアー（2月17日、イベントの詳細は右記参照）
- 乳穂ヶ滝氷祭ツアー（2月20日）

岩木山南麓 豪雪まつり

岩木山のふもと、常盤野・百沢地区で、さまざまな催しなどが楽しめる「岩木山南麓豪雪まつり」が開催されます。

ゆっくり温泉に入って、ジビエ料理を味わってみませんか。

▽と き 2月10日～13日、午前8時半～午後4時
※一部催しは午前9時半～。

▽ところ 津軽岩木スカイライン（常盤野字黒森）、嶽温泉郷（常盤野字湯の沢）、百沢温泉郷（百沢字寺沢、岩木山神社）、岩木山観光協会（百沢字裾野）

▽内 容 日本一の雪の大滑り台（全長500m）、大きな馬が引く馬そり、5・6人がゆったり入れるかまくら、スノートレッキング、スノーモービル、民話の集いなど

▽参加料 無料（入湯、飲食は有料）

▽問い合わせ先 岩木山観光協会事務局（☎ 83・3000）

※日曜日は休みです。



ろうそくまつり

このまつりは、旧暦の小正月に、相馬の沢田地区にある沢田神明宮で毎年開催されているもので、400年以上前から受け継がれている豊凶占いの伝統行事です。皆さんぜひおいでください。

▽と き 2月17日（木）、午後6時～

▽ところ 沢田神明宮（沢田字園村）

▽内 容 登山囃子（ばやし）披露、炭俵製作実演、出店

▽その他 駐車場はありますが、台数に限りがあります。

▽問い合わせ先 観光物産課（☎ 35・1128）／相馬総合支所総務課（☎ 84・2111）

津軽 ひろさき 冬の旅



観光キャンペーン「津軽ひろさき冬の旅」が、2月28日まで実施されます。

2月10日から開催される「弘前城雪燈籠（どうろう）まつり」「弘前雪明り」「岩木山南麓豪雪まつり」、期間中開催されている市内各所に点在する伝統建築物・洋館などのライトアップや、イルミネーションで照らすエレクトリカルファンタジーなどのほか、さまざまなイベントが行われます。

弘前雪明り

2月10日～13日に行われる「弘前城雪燈籠まつり」にあわせて、「弘前雪明り」が市内各所で開催されます。弘前公園では北の郭エリアをメイン会場として行うほか、弘前市出身の現代アーティスト、奈良美智さん作『A to Z Memorial Dog』がある土淵川吉野町緑地など、街中がキャンドルなどのライトアップにより明るく照らされます。明かりを目印に冬の弘前を楽しみませんか。

▽と き 弘前公園会場＝2月10日～13日／土淵川吉野町緑地会場＝2月10日～14日

▽ところ 弘前公園北の郭ほか（下図参照）

【弘前公園会場】

ライトアップをし、北の郭エリアに来た人にキャンドルを手渡します。それに火をともし、思い思いの場所に置いてください。訪れた人の数だけ明かりがとまりますので、ぜひご参加を。

▽と き 2月10日～13日、午後5時～9時

【土淵川吉野町緑地会場】

○100＋ワンちゃん雪像づくり

奈良美智さん作『A to Z Memorial Dog』の周りに、たくさんの犬の雪像を作ります。1m四方の雪のブロックを削ったり、彫ったり、雪をくっつけたりと、思い思いに雪の犬を作ってみませんか。

▽と き 2月11日（金・祝）、午前10時～午後3時

※荒天の場合、12日（土）に順延。

※事前の申し込みが必要。また、小学生以下は保護者同伴で参加を。

○A to Z Memorial Dog ライトアップ

隣接する煉瓦（れんが）倉庫や作られた雪の犬たちと『A to Z Memorial Dog』がキャンドルなどでライトアップされ、幻想的な空間が広がります。

▽と き 2月10日～14日、午後5時～9時

○サーカス小屋・パフォーマンスステージ

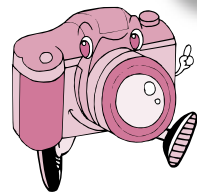
▽とき・内容 2月11日・13日＝大道芸、12日＝アカペラコーラスライブ、14日＝インストゥルメンタルライブ
※時間はいずれも午後6時～。

■問い合わせ・申込先 市立観光館（☎ 37・5501）

※詳しくはホームページ（<http://harappa-h.org>）をご覧ください。



まちの話題を写真
で紹介します。



まちの話題

弘前写真館

1月9日

二十歳の祭典開催

1月9日、市民会館（下白銀町）において、二十歳の祭典（市教育委員会による成人式と、ZERO PLUS〈ゼロプラス〉成人祭実行委員会による成人祭の2部構成）が開催され、対象者1,787人のうち、1,364人が参加しました。

式典では、アトラクションとして小沢小学校合唱部による合唱や、豊田児童センター一輪車クラブの演技が披露され、新成人の門出を祝いました。

また、新成人を代表して兼平渚さんが、自身の「食」に対する経験などを踏まえ、「これからは、行動に責任を持ち、「食」のありがたさや大切さをより多くの人に伝え、自分が今できる精一杯のことに努力できる社会人になりたいと思います」と成人としての決意を述べました。

その後行われた成人祭では、旅行券などが当たる抽選会やお茶会、メモリアルカレンダー作りなど、趣向を凝らしたイベントが行われ、新成人たちは友人同士で参加したり、写真を撮り合ったりしながら、久しぶりの再会を楽しんでいました。

▶ 成人のことばを述べる兼平渚さん



▶ 友人同士で「ハイ、チーズ！」



1月10日

新春恒例 消防出初式

1月10日、新春恒例の消防出初式が土手町通りを会場に、西目屋村消防団と合同で行われました。

今年は、114分団から1,583人の団員と消防車両74台が参加。人員服装・機械点検に続いて、歴史と伝統を誇る「津軽奴（やっこ）振り」などのまとい振りや、行進ラッパに合わせた勇壮な分列行進などが披露されると、沿道に集まった観衆から大きな拍手が送られていました。



台湾・香港 観光プロモーション に行ってきました！

12月19日～22日までの4日間、「青森県台湾・香港観光プロモーション事業」が実施され、葛西市長も参加し、弘前市を存分に宣伝して来ました。今号ではその様子をお伝えします。

今回の事業は、台湾・香港・中国・韓国を重点市場と位置付け、海外からの観光客誘致に取り組んでいる青森県商工労働部観光局新幹線交流課が企画し、青森県単独での観光プロモーションを行ったものです。

プロモーションには、青山副知事や葛西市長のほか、青森県観光連盟をはじめ県内の観光関係団体・事業者が参加しました。

台湾・香港の各旅行代理店の訪問では、訪日旅行を取り扱う主



②台湾でりんごやさくらを売り込む葛西市長

に開設された「北海道・東北アンテナ（観光情報発信拠点）」を視察したほか（写真④）、観光セミナーを開催し、その中で葛西市長がプロジェクターを使ったプレゼンテーションを行い、弘前市の四季のまつり、りんご、グルメ、岩木山などを強力に発信しました。

各交流会では、津軽三味線の演奏や抽選会が行われるなど、和やかな雰囲気の中で会食・懇談が進み、旅行代理店関係者をはじめ現地の人たちとの交流が図られました。

台湾・香港それぞれの現地新聞でも、青森への旅行商品の広告に今回の訪問のことが取り上げられ、「歓迎 葛西憲之弘前市長」という活字が大きく掲載されました。



④香港の北海道・東北アンテナを視察

今回、実際に台湾・香港を訪問したことにより、多くの皆さんと面識を持ち、さまざまな助言や指導を受けるなど、今後当市のインバウンド事業を進める上で大変参考となりました。

国では、観光立国の実現に向け、訪日外国人旅行者の数を大幅に増やすことを目標に、各種施策を展開しています。

市としても、台湾・香港・中国・韓国など、東アジア地域のマーケットが急拡大していることを認識し、今後もアクションプランに基づき、東アジアへのプロモーション、海外旅行代理店招へい事業やモニターツアー、インバウンドセミナーの実施など、海外からの誘客活動を推進するとともに、中国など東アジアを想定して、現地の情報収集ならびに観光施策のアドバイスを受けることができるような仕組みづくりを検討していきます。



①旅行代理店で青森県や弘前市をPR



③台湾で行われたりんごと観光のキャンペーン

プラネタリウム

2月



弘前文化センター

投影日程

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

- …一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
 ■…一般投影を午前10時半～、午後1時半～、午後3時～の3回投影
 ■…みんなで星空散歩を午前10時半～の1回、一般投影を午後1時半～、午後3時～の2回投影
 ■…休み

★投影プログラム

【一般投影／45分間】…星座と宇宙を楽しく知るプログラム

▽テーマ 冬の夜空は宝石箱～星雲・星団の秘密～

▽観覧料 一般＝240円／小・中学生、高校生＝120円

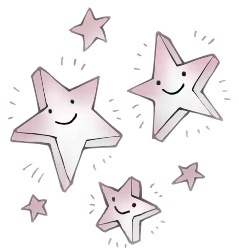
※65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を確認できるものを提示してください。

【みんなで星空散歩／30分間】…子ども向けのプログラム

▽テーマ 冬の星座たちの物語

▽観覧料 無 料

★問い合わせ先 中央公民館（☎33・6561）



▽問い合わせ・申込先 弘前法人会（☎36・8274）
 ※受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時。

舞台鑑賞&体験タイム
「ぷらっとホール」

息づかいが感じられる生の文化や芸術を体感し、子どもの感性を培い、生きる力をはぐくみます。

今回は、人形劇と簡単な指人形作りを通して、表現遊びを楽しみませんか。

▽と き 2月20日（日）
 午前10時半～11時50分

▽ところ まちなか情報センター（土手町）

▽内 容 ①午前10時半～11時 人形劇「六つ目おぼ

けとタイボクン」：公演・HOMEGARDEN ②11時15分～11時50分 体験タイム「かんたん指人形で遊ぼう！」
 ※②は事前の申し込みが必要（定員20人）。

▽参加料 無 料

▽問い合わせ・申込先 弘前こどもコミュニケーション・ぴーぷる（☎兼ファクス34・0171、Eメール peple-office@majorcne.jp）

教室・講座

春の料理講習会

弘前友の会では、ひなまつりの行事食を通して、和食の

基本的技術を身に付けてもらうため、講習会を開催します。

▽と き 2月10日（木）
 午前10時10分～午後0時10分

▽ところ 勤労青少年ホーム（五十石町）

▽内 容 太巻きとお吸い物作り

▽対 象 市民 20人（先着順）

▽参加料 1000円

※託児を希望する人は、事前に予約をした上で別途150円が必要です。

▽持ち物 エプロン、三角きん、巻きす、手ふき、筆記用具

※持ち帰り用の容器は当会で用意します。

▽問い合わせ・申込先 弘前友の会（平尾さん、☎兼ファクス36・5691）

北辰学区高杉ふれあいセンターの教室

【太極拳気功法教室】
 気を感じながら、体を動かしてみませんか。

▽と き 2月15日・22日（計2回）、午前10時～正午

▽ところ 北辰学区高杉ふれあいセンター（独狐字山辺）

▽定 員 40人（先着順）

▽参加料 無 料

▽持ち物 汗ふきタオル、屋内用シューズ、運動のできる服装

▽問い合わせ・申込先 2月10日までに、北辰学区高杉ふれあいセンター（☎95・3601）へ。

※月曜日は休館日です。

- 弘前市役所
 ☎35・1111
- 岩木庁舎
 ☎82・3111
- 相馬庁舎
 ☎84・2111

土曜日に小・中学生を対象に開催します。料金は無料です。みんなで参加しよう！

▽日程・会場
 【弘前文化センター（下白銀町）プラネタリウム】
 ○みんなで星空散歩（子ども向けのプラネタリウム投影）
 2月5日・12日・19日・26日の午前10時半～11時／中央公民館（☎33・6561）

【弘前図書館（下白銀町）】
 ○読み聞かせと図書館の探検隊（絵本の読み聞かせ・紙芝居などと図書館地下書庫の探検）
 2月19日の午後2時～3時半／弘前図書館（☎32・3794）

【市立博物館（下白銀町）】
 ○親子鑑賞会（開催展示会の鑑賞。保護者も無料）
 2月12日・19日・26日の午前9時半～正午／市立博物館（☎35・0700）

【市立郷土文学館（下白銀町）】
 ○親子文学散歩（クイズを解きながら観覧）
 2月5日・12日・19日・26日の午前10時

～正午／市立郷土文学館（☎37・5505）

■問い合わせ先 各会場へ。

※プラネタリウム、市立博物館、市立郷土文学館は市内の小・中学生はいつでも無料で。サタディプラン以外の日もご利用ください。

子どもの森2月の行事

【雪とあそぼう！】
 ▽と き 2月13日（日）
 午前10時～正午

※雨天決行。

【いけるとこまでいってみよう！】
 ▽と き 2月20日（日）
 午前9時半～午後2時半

※雨天決行。

【2011 ソリ大会②】
 ▽と き 2月27日（日）
 午前10時～午後2時

※雨天決行。

（共通事項）
 ▽ところ こどもの森ビジターセンター（坂元字山元、久渡寺地内）

▽参加料 無 料

▽持ち物 替えの下着・靴下・手袋、雨具、防寒着、冬用の長靴、飲料水、昼食

※豚汁を用意しますので器を持参してください。

▽問い合わせ先 こどもの森ビジターセンター（☎88・3923）／市公園緑地協会（☎33・8733）

※2月のビジターセンターの開館日は、毎週土・日曜日と祝日です。

弘前法人会 新春講演会

▽と き 2月17日（木）
 午後4時～5時半

※開場は午後3時半。

▽ところ フォルトーナ（和徳町）

▽内 容 「津軽藩のちやかしな話」～殿様やら、まちの出来事～

▽講師 宮川慎一郎さん（弘前城築城400年祭推進室長）

▽定 員 100人

※事前の申し込みが必要。

▽入場料 無 料

サタディプラン

催し



第9回 春の文化 芸能祭



▽と き 3月6日（日）
 午後1時～3時半

※開場は正午。

▽ところ 岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目）

▽入場料 無料（入場整理券が必要）

▽整理券 1人につき1枚で、2月7日から中央公民館岩木館（賀田1丁目、☎82・3214）で配布します。

▽問い合わせ先 岩木文化協会（長谷川さん、☎携帯 090・4638・4322）

■出演団体など

♪オープニング みんなで歌おう

岩木ファミリーバンド、岩木コーラスによる「青い山脈」

♪第一部…①岩木ファミリーバンド ②工藤伏江さん ③岩木コーラス ④おどり樺沢会 ⑤お笑い津軽伝統芝居 ⑥丹藤全子さん ⑦岩木扇舞会 ⑧岩木手踊り会 ⑨さくらコーラス ⑩弘前桜会 ⑪ビューティフル・フラ

♪第二部…笹森むつ子さん、葛西菱子さん、福田貢さん、長谷川清一さん、森浪子さん、稲部有華さん

りんご栽培講座

- ▽と き 2月22日～24日
 ①午前10時～正午
 ②午後1時半～3時半
 ▽ところ りんご公園（清水富田字寺沢）「りんごの家」集会室、りんご公園内園地
 ▽内 容 22日①りんごの品種 ②りんごづくり12カ月／23日①りんごの病害虫防除 ②剪定（せんでい）のはなし／24日①りんごの特別栽培・エコファーマー制度 ②りんご剪定の実技
 ※②の内容は天候などにより変更する場合があります。
 ▽講師 ①中地域農林局地域農林水産部農業普及振興室職員／②りんご公園専任指導員
 ▽対 象 市内に居住するりんご生産者（初心者） 30人（先着順）
 ▽受講料 無料
 ▽受け付け開始 2月10日、午前9時
 ▽問い合わせ・申込先 りんご公園（☎36・7439）

ラケットテニス教室

- ▽と き 2月18日～3月18日の毎週金曜日、午後1時半～3時半
 ▽ところ 河西体育センター（石渡1丁目）
 ▽内 容 ラケットテニスの基本からゲームまで
 ▽対 象 市民 10人
 ▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
 ▽持ち物 シューズ、タオルなど（ラケットは貸し出しします）
 ▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、2月13日（必着）までに運動公園（〒036・8101、豊田2丁目3）へ。
 ※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。
 ▽問い合わせ先 運動公園野球場事務室（☎27・6411）
 市民スキー教室
 （大鰐会場）
 ▽と き 2月12日・13日の午前10時
 ※受け付けは午前9時
 ▽ところ 大鰐温泉スキー場

シンフォニー「成年後見制度を考える会」公開講座・相談室

【公開講座】

近年、障がい者福祉において成年後見制度の必要性が増してきている中で「障害者の地域生活と成年後見制度」をテーマに開催します。障がい者福祉に携わっている人、関心のある人のご参加をお待ちしています。

- ▽と き 2月6日（日）
 午後1時～3時
 ▽講師 高橋正安さん（拓心館館長）
 ▽参加料 無料
 【相談室】

成年後見・離婚・親権・相続・遺言・借金返済・自己破産・特定調停など、法律・社会生活上の諸問題について、元裁判所調査官が無料で相談に応じますので、皆さん気軽にご利用ください。秘密は厳守します。

- ▽と き 2月20日（日）
 午後1時～4時
 ～共通事項～
 ▽ところ 市民参画センター（元寺町）3階活動室
 ▽問い合わせ・申込先 シンフォニー「成年後見制度を考える会」（目賀田さん、☎37・0345）

第10回食を考える集い

倶楽部事務局（能正さん、☎33・4771）

- 弘前と京都の相互交流から生まれた伝統野菜について、みんな考えてみませんか。加工品などの無料試食もあります。
 ▽と き 2月17日（木）
 午後1時～3時半
 ▽ところ ホテルニューキャッスル（上鞆師町）
 ▽内 容 講演「伝統野菜」弘前と京都の相互交流」：講師・久保功さん（野菜文化史研究センター代表）、中村元彦さん（在来津軽「清水森ナンバ」ブランド確立研究会会長）／加工品などの試食
 ▽定 員 150人（先着順）

- ▽参加料 無料
 ▽問い合わせ・申込先 2月2日から電話で、弘前市農村活性化推進協議会事務局（農政課内、☎82・1635）へ。
 ほっと・ぼらんていあ
 くやすらぎの場
 気軽に誰でも参加できるボランティア講座です。
 ▽と き 2月19日（土）
 午後1時半～3時半
 ▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）2階第2会議室
 ▽内 容 「初心者でも楽しく車いすダンス」をテーマに、青森N・G・Uの皆さんを招き、市内の福祉施設などで行われているボランティア活動についてお話を伺います。
 ▽参加料 無料



2月の催し

緑の相談所

- 【展示会】
 ●ユキワリソウ展 1日～6日
 ●ツバキ展 10日～23日
 ●ペゴニア展 25日～3月6日
 【講習会】
 ●ツバキの栽培と管理 19日、午後1時半～3時半
 ●休館日 毎週月曜日
 ●問い合わせ・申込先 緑の相談所（☎33・8737）
 ※10日～13日の弘前城雪燈籠（どうろう）まつり期間中は午後9時まで開館。

- 弘前市役所
 ☎35・1111
 ●岩木庁舎
 ☎82・3111
 ●相馬庁舎
 ☎84・2111

「400年寺子屋」第4弾

- ※事前の申し込みは不要。
 ▽問い合わせ先 ボランティア支援センター（弘前文化センター内、☎38・5595、ホームページ <http://www.hi-j.jp/~voc/>）
 ※日・火曜日は休館日です。
 津軽藩のお殿様はどんなものを食べたのでしょうか？今回はその料理を実際に食べてみる、舌と耳で味わう津軽の食べ物講座です。
 ▽と き 2月26日（土）
 午前10時半～午後1時半
 ▽ところ 日本料理プリンスさくら亭（駅前2丁目）
 ▽テーマ 津軽藩の殿様料理

- と津軽の食の話
 ▽内 容 「江戸時代の料理はどんなもの？」古い津軽塗の器で殿様の御膳を再現しての食事／食べ物にまつわる「実は…」な話／津軽から各地に送られたこんな食べ物／江戸時代の旅行と食
 ▽講師 木村守克さん（郷土食物史家）
 ▽定 員 20人（先着順）
 ▽参加料 5000円（食事代として）
 ▽問い合わせ・申込先 2月19日までに、電話・はがき・ファクス・Eメールのいずれかで中央公民館（〒036・8356、下白銀町19の4、☎33・6561、ファクス33・4490、Eメール chuunkou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休館日）へ。

※あおもり県民カレッジの単位認定講座です。

水泳教室（クロール）

- ▽と き 3月2日～18日の毎週水・金曜日、午後1時～2時
 ▽ところ 温水プール石川（小金崎字村元）
 ▽内 容 クロールの呼吸練習
 ▽対 象 市民 15人

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

- 【エクセル2007実践講座】
 ▽と き 3月2日・9日・16日の午前10時～午後1時45分（希望者のみ、復習・質問時間 午後1時45分～2時45分）
 ▽ところ 総合学習センター（末広4丁目）
 ▽内 容 表計算ソフト（エクセル2007）の実践的な活用方法の習得
 ▽対 象 エクセルの基本的な操作や簡単な表および計算式の作成ができる市民 30人
 ▽参加料 105円（テキスト代として）
 ▽持ち物 筆記用具、USB

その他

相続登記に関する無料相談

- 毎年2月は「相続登記はお済みですか月間」です。これにちなみ青森県司法書士会では、相続登記に関する無料相談を実施します。
 ▽と き 2月1日～28日（土・日曜日、祝日を除く）
 ▽ところ 県内の各司法書士事務所
 ※事前に各司法書士事務所に予約をしてください。
 ▽問い合わせ先 青森県司法書士会（☎青森017・776・8398）

市立博物館企画展 5

おひなさま展

併設…津軽の歴史展

弘前はまだまだ本格的な雪の季節ですが、博物館では待ち遠しい春の行事「ひな祭り」をテーマに「おひなさま展」を開催します。ひな祭りにちなんだひな人形・ひな道具・押絵などを展示します。中でも、弘前藩12代藩主津軽承昭があつらえた津軽家由来のひな道具は、展示のたびに観覧者に好評を得ています。

そのほか津軽だけでなく、全国各地の伝統工芸によるさまざまなひな人形が皆さんをお迎えします。

▽開催期間 2月10日～3月21日

▽観覧時間 午前9時半～午後4時半

※2月11日は午後7時まで開館。

▽観覧料 一般＝280円(210円)／高校・大学生＝140円(100円)／小・中学生＝80円(40円)

※()内は、20人以上の団体料金。また、65歳以上の市民、市内の小・中学生や障がい者、外国人留学生は無料。年齢や住所を証明できるものを提示してください。

▽休館日 毎週月曜日(3月21日は開館)

▽問い合わせ先 市立博物館(下白銀町、☎35・0700)



津軽家由来ひな道具「犬張子」

- 弘前市役所 ☎35・1111
- 岩木庁舎 ☎82・3111
- 相馬庁舎 ☎84・2111

基準を満たした場合。なお、認定または不認定の通知は1週間ほど届きます。

②要介護4・5の人は特別障害者

※当日交付します。

▽申請方法 各申請先にある申請書に、原則として本人または扶養者が必要事項を記入し、申請してください。なお、申請時は印鑑を持参してください。

▽問い合わせ・申請先 福祉総務課(市役所1階、窓口159、☎40・7037)／岩木総合支所民生課(岩木庁舎1階、☎82・1628)／相馬総合支所民生課(相馬庁舎1

階、☎84・2111、内線834)

償却資産(固定資産税)の申告はお済みですか？

償却資産(固定資産税)の申告期限は1月31日です。まだ済ませていない人は、早めに申告してください。

▽申告が必要な人 平成23年1月1日現在、市内に事業用の減価償却資産(建物や自動車などを除く)を所有する個人または法人

▽問い合わせ・申告書提出先 資産税課資産税係(市役所2階、窓口210、☎40・7027)

※3月末までに申告がない場合は、事業所などを直接訪問することがあります。

身体障がい者などの自動車税・自動車取得税の減免

身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育(愛護)手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人、または、その人と生計を一にする人などが、手帳の交付を受けている人の仕事、通院、通学などのために自動車を利用している場合で、障がいの程度や自動車の利用状況などが一定の条件に該当するときは、申請に

地上デジタル放送視聴のための低所得者支援の拡大

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない「NHK放送受信料全額免除世帯」に対する支援を行っており、今回、その支援の対象に「市町村民税非課税世帯」を加えることとなりました。

これは、まだ地上デジタル放送に対応できていない「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」に、簡易なチューナーを1台、無償で給付(配送)するものです。詳しくはお問い合わせください。

▽問い合わせ先 総務省デジタルチューナー支援実施センター(市町村民税非課税世帯への支援について：☎ナビダイヤル0570・023・724、NHK放送受信料全額免除世帯への支援について：☎ナビダイヤル0570・03・840)

ベテランズセミナー



▽とき 3月3日(木) 午前10時～正午

▽ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階大会議室

▽内容 「楽しい川柳」笑う門には福来る」…講師・高瀬霜石さん

▽対象 市内在住の60歳以上の

▽受講料 無料

▽問い合わせ・申込先 電話で、中央公民館(☎33・6561)へ。

※火曜日は休館日です。

克雪トレーニングセンターの臨時開館

冬期間の市民の健康増進とスポーツ活動の促進を図るため、克雪トレーニングセンターの休館日を臨時に開館します。

▽臨時開館日 3月の毎週火曜日、午前9時～午後9時

▽使用時間 1団体につき2時間まで

▽申し込み方法 2月10日の午前8時半～9時に、克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)の窓口で直接申し込んでください。

※希望する時間が重複した場合は、午前9時から同所で抽選を行います。

▽問い合わせ先 保健体育課(岩木庁舎3階、☎82・1643)

インターネット公売

公売は、市税などの滞納により差し押さえた財産を売却し、その代金を滞納市税などに充てるものです。

インターネット公売とは、ヤフーが運営するオークションサイトを利用して、広く買い受けを募るもので、市では、

差し押さえた不動産および電話加入権をこのサイトに掲載して公売します。

公売財産の買い受けを希望する人は、「YAHOO!サイト(弘前市インターネット公売)」からの参加申し込みが必要です。インターネット公売についてのガイドラインは市のホームページに掲載していますので、ご覧ください。

【不動産】

▽入札参加申込期間 2月16日の午後1時～2月28日の午後11時

▽入札期間 3月4日の午後1時～3月11日の午後1時

【電話加入権】

▽入札参加申込期間 2月16日の午後1時～2月28日の午後11時

▽入札期間 3月4日の午後1時～3月6日の午後11時

▽問い合わせ先 収納課整理係(市役所2階、窓口204、☎40・7034)

卒業祝金を支給

市内に居住し、父や母が死亡または重度の障がいがある家庭などで、今年3月に中学校を卒業する児童を養育している人を対象に支給します。対象者には、1月31日に申

要介護認定高齢者の障害者控除

身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、65歳以上の人で要介護認定を受けていて、障がいの程度が障害者および特別障害者に準ずるものとして市の基準に当てはまる場合、「障害者控除対象者認定書」を発行しています。この認定書により、本人または扶養している配偶者や親族は、個人住民税および所得税の障害者控除を受けることができます。場合によっては、税が課税されている人

▽認定の区分

①要介護1～3の人は障害者

※ただし、審査の結果、市の

平成23年度訓練生の2次募集

県立障害者職業訓練校

【募集科および募集定員・期間】				
科名	対象者	募集定員	募集期間	訓練期間
製版科	身体障がい者	9人	1月11日～2月23日	1年間 (平成23年4月～24年3月)
OA事務科		8人		
作業実務科	知的障がい者	7人		
【選考日および方法】				
科名	選考日	選考会場	選考方法	合格発表
製版科	3月2日(水)	県立障害者職業訓練校(緑ヶ丘1丁目)	職業適性検査、面接	3月8日(火)
OA事務科			適性検査、面接(保護者同伴)	
作業実務科				

▽応募資格

○障がいが安定し、身体の疾病または障がいが訓練の受講上支障がなく、体力的、精神的に1年間の訓練に耐えられる就職を希望する人で、集団生活に支障がなく、職業的自立が見込まれる人

○公的機関で知的障がいと判定された人(作業実務科のみ)

▽願書受け付け 弘前公共職業安定所(南富田町)にある願書に記入し、同所に提出を。

▽問い合わせ先 県立障害者職業訓練校(☎36・6882)

▶▶ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの接種について

ヒブワクチンおよび小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種は、希望する人が接種できる任意接種です。市では、接種者の費用負担を軽減するため、次のように取り扱うこととしましたのでお知らせします。

▽接種期間 2月1日～平成24年3月31日

▽接種場所 市内の指定医療機関（要予約）

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、接種日で生後2か月以上5歳未満の子（ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンとも）

▽ワクチンの期待される効果 ヒブワクチン…髄膜炎、敗血症などの予防／小児用肺炎球菌ワクチン…肺炎球菌感染症、中耳炎などの予防

▽ワクチンの副反応 まれにアナフィラキシー様症状を起こすことがあるほか、痛みやうずき、しこり、皮膚や粘膜の充血、炎症などにより、体の組織や器官の一部が腫れ上がるなどの副反応があります。

▽接種費用 いずれも無料

▽接種方法

○ヒブワクチン…①生後2か月以上7か月未満の子は、4週～8週間の間隔で3回接種し、おおむね1年後、追加で1回接種 ②生後7か月以上1歳未満の子は、4週～8週間の間隔で2回接種し、おおむね1年後、追加で1回接種 ③1歳以上5歳未満の子は1回接種

○小児用肺炎球菌ワクチン…①生後2か月以上7か月未満の子は、27日以上の間隔で3回接種し、60日以上の間隔で1歳から1歳3か月までの間に追加で1回接種 ②生後7か月以上1歳未満の子は、27日以上の間隔で2回接種し、60日以上を空けて、1歳に達した後に追加で1回接種 ③1歳以上2歳未満の子は、60日以上の間隔で2回接種 ④2歳以上5歳未満の子は、1回接種

※すべて皮下接種。

▽持ち物 母子健康手帳

※接種場所など、詳しくはお問い合わせください。

▶▶ 子宮頸がん予防ワクチンの接種について

子宮頸がん予防ワクチンの予防接種は、希望する人が接種できる任意接種です。市では、接種者の費用負担を軽減するため、次のように取り扱うこととしましたのでお知らせします。

▽接種期間 2月1日～平成24年3月31日

▽接種場所 市内の指定医療機関（要予約）

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、平成6年4月2日～平成10年4月1日に生まれた女性

▽ワクチンの期待される効果 子宮頸がんの一部予防

▽ワクチンの副反応 まれに失神やアナフィラキシー様症状を起こすことがあるほか、痛みやうずき、皮膚や粘膜の充血、炎症などにより、体の組織や器官の一部が腫れ上がるなどの副反応があります。

▽接種費用 無料

▽接種方法 1回目に接種した日から1カ月後に2回目を、6カ月後に3回目を接種（筋肉注射）

▽持ち物 母子健康手帳

▽注意事項

①本ワクチンの接種においては、医師の入念な予診が必要となるため、保護者の同伴が必要になります。

②本ワクチンはすべての子宮がんを予防するものではありません。20歳になったら定期的に検診を受けることが大切です。

※接種場所など、詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 午前8時半～午後5時15分に、健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）へ。

※土・日曜日、祝日を除く。



2月は

「省エネルギー月間」

寒さの厳しいこの季節は、暖房機器や給湯器の使用などでエネルギー消費が増大する時期です。

限りあるエネルギー資源を大切にするとともに、地球温暖化防止のため、身の回りのできる省エネルギー対策を実践していきましょう。

○暖房は、室温20度を目安に温度設定し、寒いときは衣類で調節しましょう。

○暖房や電気カーペット、電気こたつはこまめに温度調節をし、使用しないときは電源を切りましょう。

○給湯器は目的に合わせて温度設定をしましょう。

○お風呂は間隔を空けずに入り、追いだきをしないようにしましょう。

○冷蔵庫内は季節に合わせて温度調整をし、ものを詰め込み過ぎないようにしましょう。

このほかの省エネルギー対策については、「弘前市地球温暖化対策地域アクションプラン」ホームページ（<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kurashi/kankyo/ondanka/index.html>）をご覧ください。

▽問い合わせ先 環境保全課 環境保全係（☎40・7035）

相馬老人福祉センター・

相馬保養センターの閉館

市民の皆さんに長年利用されてきた相馬老人福祉センター（御所温泉）と相馬保養センター（力荘）は3月31日で閉館になりますのでお知らせします。

なお、未使用の回数券を持っている人は、閉館日までに使い切るようお願いします。

▽問い合わせ先 相馬総合支所民生課健康福祉係（☎84・2111、内線832）

自衛官募集

【予備自衛官補】

▽応募資格

○一般：18歳以上34歳未満の人

○技能：18歳以上で特定の国家免許資格などを有する人（資格により53歳未満～55歳未満の年齢制限あり）

※国家免許資格などの詳細はお問い合わせください。

▽受付期限 4月6日

▽試験日 4月15日～18日（いずれか1日を指定します）

▽試験場所 青森駐屯地（青森市浪館字近野）を予定

【陸・海・空士 幹部候補生】

▽応募資格

○一般・技術・飛行要員：22歳以上26歳未満の人／20歳以上22歳未満の人は大学卒（平成24年3月卒業見込みを含む）／28歳未満の人は大学院修士学位取得者（見込みを含む）

○歯科：20歳以上30歳未満の人

○薬剤科：20歳以上26歳未満の人／28歳未満の人は大学院修士学位取得者（見込みを含む）

※医科・歯科医師免許取得者の受験コースあり。

▽受付期間 2月1日～5月6日

▽試験日 5月14日・15日（15日は飛行要員のみ）

【一般曹候補生】

▽応募資格 18歳以上27歳未満の人

▽受付期間 2月1日～5月6日

▽試験日 5月21日

（共通事項）

▽試験場所 千年交流センター（原ヶ平5丁目）を予定

■問い合わせ先 自衛隊弘前地域事務所（城東中央3丁目、☎27・3871）

有料広告

有料広告

健康ですか

弘前市保健センター
(野田2丁目)
☎ 37・3750

検診の受診を

セット検診、女性の健康診査は、受診希望日の1週間前までに電話で弘前市保健センターへ申し込んでください。ただし、定員(日によって異なります)になり次第締め切ります。

なお、市の各種検診は、年度内(4月1日～3月31日)に1回受診できます。

【セット検診】

▽とき 2月14日～3月11日(日曜日を除く)

▽対象 40歳以上の市民(職場で受診できる人を除く)

▽内容 胃・肺・大腸がん検診(50歳以上で希望する人は前立腺がん検診も受診できます。費用は別途500円)

▽料金 1900円(市の国保加入者は950円、70歳以上の人は無料)

【女性の健康診査】

▽とき 2月17日・26日・28日、3月10日

※2月の託児日は28日(乳幼児10人まで)

▽対象 18歳～39歳の主婦や自営業の女性で、健康診査を受けていない人(職場で受診できる人、妊娠中やその疑いのある人を除く)

▽内容 血液検査、尿検査、内科診察、骨密度検査など

▽料金 800円

【共通事項】

▽受け付け開始 2月4日、午前8時半

▽女性限定日 2月28日、3月10日

【医療機関での検診】

胃・大腸・前立腺がん検診、骨密度検診、結核検診は、弘前市保健センターのほか、医療機関でも受診できます。医療機関での受診を希望する場合は、直接、医療機関へ「市の検診」と伝えてお問い合わせください。

※市の検診が受けられる医療機関や検診などの料金は「健康と福祉ごよみ」で確認するか、弘前市保健センターへお問い合わせください。

定期予防接種

定期予防接種を受けるときは、「予防接種と子どもの健康」をよく読み、予防票に記入後、母子健康手帳と一緒に持参してください。料金はいづれも無料です。予防票がない人は、弘前市保健センターへ連絡してください。

【麻しん風しん混合・三種混合・二種混合・BCG】

通年接種です。対象は「健康と福祉ごよみ」で、受付時間は指定医療機関で確認し、早めに接種してください。

○麻しん風しん混合：1期1歳～2歳未満/2期5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間(4月1日～3月31日)※平成20年4月1日から5年間の期限付きで、麻しん・風しんの定期予防接種対象が、現在の1期と2期に加え、3期(中学校1年生に相当する年齢の人)、4期(高校3年生に相当する年齢の人)に拡大されました。対象に当たる人は、忘れずに接種してください。

○三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風) Ⅱ生後3か月～7歳6か月未満(1期初回は20日～56日間隔で3回接種)

種)

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○二種混合(ジフテリア・破傷風) Ⅱ1歳～13歳未満

※三種混合予防接種の初回と追加を終了した児童、まだ接種していない児童は早めに医師に相談してください。

○BCG Ⅱ生後3か月～6か月未満

※接種間隔が短いので、3か月になったら早めに接種してください。

【日本脳炎】

日本脳炎の予防接種は積極的な勧奨を差し控えていたが、1期の標準的な接種期間に当たる人(3歳～4歳未満)は、接種勧奨を再開することとなりました。対象に当たる3歳の人は、初回接種を早めに行ってください(1期初回は6日～28日の間隔で2回接種)。

※接種間隔から外れると有料になります。医師に相談し、計画を立てて早めに接種してください。

○平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人へも接種ができるようになりました。なお、料金は無料です。

無料です。

▽対象 生後6か月～7歳6か月未満の人および9歳～13歳未満の人

①第1期の初回接種のうち、1回接種を受けた人は、6日以上の間隔をおいて、残りの2回接種を行う

②第1期の初回接種を受けた人は、残り1回接種を行う

③第1期予防接種を全く受けていない9歳～13歳未満の人は3回接種を行う

※7歳6か月～9歳未満の人は、9歳になったら13歳未満の間に接種できます。

【広域予防接種】

定期予防接種を何らかの事情により市内の指定医療機関で接種できない場合は、県内他市町村でも接種することができます。詳しくは、弘前市保健センターへお問い合わせください。

乳幼児の健康診査

母子健康手帳を持参してください。場所は弘前市保健センター(各指定医療機関での個別健診を除く)で、料金は無料です。

なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診するように願います。

【4か月児・7か月児】
各指定医療機関での個別健診です。対象児には通知します。

【1歳6か月児】

▽とき 2月23日・24日

▽受付 午後0時半～1時半

▽対象 平成21年8月生まれ

【3歳児】

▽とき 2月9日・10日

▽受付 午後0時半～1時半

▽対象 平成19年7月生まれ

【1歳児歯科】

▽とき 2月16日・17日

▽受付 午後0時半～1時半

▽対象 平成22年2月生まれ

【2歳児歯科】

各指定歯科医療機関での個別健診です。対象児(平成20年8月生まれ)には通知します。

ベビー相談

▽とき 2月21日(月)
午後1時～3時半

※相談が終わり次第終了。

▽受付 午後1時～1時半

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 育児相談/身長・体重測定/歯科衛生士のミニ講話(午後1時半)

▽対象 市内在住の乳児(1歳未満)とその家族



離乳食教室

▽参加料 無料

▽持ち物 母子健康手帳

▽申込先 2月7日から、弘前市保健センターへ。

▽とき 2月25日(金)
午後1時半～3時半

▽受付 午後1時～1時半

▽ところ 弘前市保健センター

▽内容 離乳食グループレッスン/ミニ講話(親子のふれあい、これから始める歯みがき)/身長・体重測定/育児相談

▽対象 市内在住の平成22年9月生まれ

▽参加料 無料

▽持ち物 母子健康手帳

▽申込先 2月14日から、弘前市保健センターへ。

冬こそ体を動かそう！

さわやか体操教室

▽とき 3月2日(水)

▽ところ 午前10時～11時半
弘前市保健センター(野田2丁目)

▽内容 フィットネスダンス

※希望者には、血圧・体脂肪測定を行います。

▽講師 三浦和子さん(日本フィットネス協会青森県代議員)

▽定員 30人(先着順)

▽参加料 無料

▽持ち物 水分補給のための飲み物、汗ふき用のタオル

▽問い合わせ・申込先 2月8日から電話で、弘前市健康推進協議会事務局(弘前市保健センター内、☎37・3750)へ。

ストレッチ教室

▽とき 2月21日～3月28日の毎週月曜日、午後1時～2時

▽ところ 弘前B&G海洋センター(八幡町1丁目)

▽内容 体操、ストレッチ、簡単な筋力トレーニング

▽対象 市民15人

▽参加料 無料(各自傷害保険などに加入を)

▽持ち物 フェースタオル、飲み物

▽申し込み方法 往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・教室名を記入し、2月17日(必着)までに弘前B&G海洋センター(☎036・8057、八幡町1丁目9の1)へ。

※はがき1枚で1人までとし、応募多数の場合は抽選で決定します。

▽問い合わせ・申込先 弘前B&G海洋センター(☎33・4545)

ボールエクササイズ教室

▽とき 2月24日、3月3日・10日・17日(計4回)、午後7時～9時

▽ところ 勤労青少年ホーム(五十石町)

▽内容 バランスボールを使って筋肉を鍛える初心者向けエクササイズ

▽対象 市内に勤務か居住の働く青少年(おおむね35歳まで)

▽定員 15人(先着順)

※申込人数が少ない場合は、開催しないこともあります。

▽参加料 無料

▽持ち物 室内用シューズ、バランスボール

※バランスボールは10個まで貸し出し可(先着順)。

▽申込先 2月22日までに、勤労青少年ホーム(☎34・4361)へ。



弘前市急患診療所(弘前市保健センター内、☎34・1131)は、夜間(午後7時～10時半)や日曜・祝日(午前10時～午後4時)の内科、小児科の診療を行っています。このほか、救急の場合は弘前消防本部の救急病院案内(☎32・3999)で当番病院を確認してから受診してください。

弘前公園

2月22日・23日

さくら
フォーラム

▽申し込み方法 市ホームページに掲載、および公園緑地課（下白銀町、緑の相談所内）、市役所総合案内所、岩木総合支所総務課（賀田1丁目）、相馬総合支所総務課（五所字野沢）、市民課駅前分室（土手町分庁舎内）、市民課城東分室（末広4丁目、総合学習センター内）、各出張所に備え付けの参加申込書に必要事項を記入し、ファクスまたはEメール（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・性別・電話番号・Eメールアドレス・参加内容〈1日目に参加／交流会に参加／2日目に参加〉・パネルディスカッション参加希望の人で、質問がある場合は質問事項を記入）で公園緑地課へ。

※電話での申し込みは受け付けません。

▽申し込み期限 2月10日、午後5時

▽問い合わせ・申込先 公園緑地課（☎33・8739、ファクス33・8799、Eメール kouen03@hi-it.jp）

開催日	時 間	と ころ	内 容	参加料
22 日（火）	午後 2 時～	ホテルニューキャッスル（上鞘師町）麗峰の間	基調講演「日本一の桜」～植樹推進から管理育成の時代へ～…講師・丸谷馨さん（ノンフィクション作家）	無 料
	午後 3 時 10 分～		基調講演「弘前方式によるサクラ管理育成法」…講師・小林勝さん（市公園緑地課職員・樹木医）	無 料
	午後 3 時 40 分～		津軽打刃物、物産などの展示・紹介	無 料
	午後 4 時～5 時半		パネルディスカッション「日本各地のサクラ管理育成の現状と課題」…コーディネーター・丸谷馨さん／パネリスト・浅田信行さん（日本さくらの会事務局長、樹木医）、和田博幸さん（日本花の会主任研究員、樹木医）、鈴木俊行さん（福島県都市公園・緑化協会みどり事業課長、樹木医）、小林勝さん	無 料
	午後 6 時～8 時		交流会 特別出演・AOMORI 花嵐桜組 ※参加料は当日会場受付で支払いを。	4,000 円
23 日（水）	午前 9 時～9 時半	弘前公園二の丸	基調講演「弘前公園のサクラ剪定（せんてい）法」…講師・小林勝さん	無 料
	午前 10 時～11 時半		サクラ剪定現地講習会…市公園緑地課職員による剪定作業の見学および園内視察	無 料

今月の市税などの納期

市民税・県民税 第4期
国民健康保険料 第8期
介護保険料 第8期
後期高齢者医療保険料 第8期

納期限＝2月28日

☆毎月第4日曜日は納税相談日です。
☆納税は便利で確実な口座振替のご利用を。

ラジオでも市のお知らせを放送中！

周波数は 78.8MHz FMアップルウェーブ



■市政みより情報

毎週月～金曜日、午前7時半ごろ、午後5時15分ごろ

■行政なんでも情報

毎週月～金曜日、午前11時半ごろ

※災害・緊急時でもご利用を。随時情報を提供しています。

